



焼津市中学生平和使節団

アメリカの水爆実験で被曝した第五福竜丸の母港を持つ焼津市の次代を担う中学生に核兵器の恐ろしさ、平和・命の尊さについて考える機会を提供するため、広島・長崎の原爆の実相や平和祈念式典参列などを体験、学習することにより、平和意識の高揚を図る。(隔年で広島・長崎に中学生を派遣)

主 催：焼津市総務課

問合先：(メール) soumu@city.yaizu.lg.jp

(電 話) 054-626-2144(直通)



青少年ピースフォーラムに向けて ～ 事前学習会 ～

参加者説明会 平成28年7月20日
・保護者同伴での事業説明を行いました。

事前学習 平成28年8月2、3日 焼津市役所
・広島・長崎の原爆の実相、第五福竜丸事件などDVD視聴や資料などにより原爆の恐ろしさを学習しました。



参加者説明会の様子



青少年ピースフォーラムに参加して ～ 事後学習会、報告会 ～

事後学習会 平成28年8月23日 焼津市役所
・体験談、感想を発表後、青少年ピースフォーラム修了証を授与しました。

【平和使節団の感想】

・フィールドワークではインターネットで調べた事などを実物で見ることができ、とても勉強になったと同時に、原爆の被害がどれほど大きかったのかが分かりました。ピースボランティアの方のガイドも分かりやすく、より深く学ぶことができました。



爆心地公園にて献花



派遣者が参加した平和イベント ～ その後の平和の広まり ～

各中学校の文化発表会など 各中学校
・平和使節団での体験談、感想を各中学校で発表することにより、他の生徒の平和意識の高揚を図りました。



中学校での発表

【青少年ピースボランティアからの メッセージ】

ガイドをしていくうちに皆さまがよく耳を傾けて聞いて下さっていたので嬉しくなり、もっと伝えたい、もっとうまく説明するにはどうしたら伝わるかなど、学ぶこともたくさんありました。



中学校での発表